

道雪会

第7回文化講演会

「立花宗茂と闇千代」を主人公としたNHK大河ドラマの招致活動として、歴史家・作家の加来耕三氏の講演会を開催します。城東高等学校吹奏楽部による演奏会も行います。

日時 10月8日(日)午後1時20分開場・2時開演

場所 福岡工業大学FITAリーナ

内容
○第1部 午後2時15分～3時45分

講演「立花宗茂と闇千代」
～二人の父との交わり～

講師
加来耕三氏(歴史家・作家)



○第2部 午後4時～5時

城東高等学校吹奏楽部演奏会

定員 1,000人(先着順)

入場料 1,000円

(高校生以下は無料)

前売券をそびあしんぐうで

販売しています。

問い合わせ先

町まちづくり活動支援団体

道雪会 総務部長 栗原

090-7159-7227

県循環器病総合支援センターで無料相談を受け付け中です

県内在住の循環器病(脳卒中・心臓病など)を有する人やその家族を対象に、無料相談を受け付けています。相談内容に応じ、多職種で連携して対応しています。

相談内容 生活上の注意点、療養場所、後遺症、仕事と治療の両立など

対応者

看護師、医師、薬剤師など

相談方法 電話、対面、Web

※要予約(予約は電話のみ)

相談時間

祝日を除く月曜日～金曜日

午前9時～午後4時

相談窓口 県循環器病総合支援センター(独立行政法人

国立病院機構九州医療セン

ター内)

申込・問い合わせ先

九州医療センター

0836-5003
ホームページ

<https://kyushu-mc.hosp.go.jp/outpatient/nousotyu.html>

幼児の芋ほり体験募集

新宮高校家庭クラブでは、「幼児の食育推進」について研究しており、その一環として校内で畑を作り、さつまいもを育てています。町内の幼児のみなさんに芋ほりを体験してもらったり、さつまいものレシピを紹介し、試食会を開いたりする予定です。参加費は無料で、1家庭3株の芋ほりができます。

応募方法など詳細は、新宮高校ホームページに記載します。ご確認のうえ、メールかFAXでご応募ください。

日時 10月21日(土)

午前10時～正午

※雨天時 10月22日(日)

午前10時～正午

場所 新宮高校校内の畑

募集人数 小学生未満の幼児

がいる家庭20組(応募多数の場合は抽選)

対象 幼児がいる家庭のお子

さんとその家族(1家族2～3人程度)

必要なもの 軍手・スコップ

など土を掘るもの・持ち帰り用のビニール袋

服装 汚れてもいい服装や靴

(お子さんは長靴がおすめです)

募集締切日

10月10日(火)

応募・問い合わせ先

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

町小学生将棋大会

日時 10月15日(日)

午前10時～

場所 そびあしんぐう交流室

参加費 無料

申込締切日時 10月10日(火)

午後1時

申込先 町文化協会事務局

※申込用紙はそびあしんぐう

窓口で受取りもしくはホームページからダウンロード

してください。

問い合わせ先 町文化協会

(そびあしんぐう内)

080-

2713-8100

FAX 963-3805

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694

0836-11694



令和5年度福祉用具 体験セミナー

最新の福祉用具の情報を紹介するとともに、福祉用具活用にあたっての導入、目的、住環境への理解を深め、安心・安全な暮らしを支援することを目的に開催します。

日時 11月2日(木)

講演 午前10時～正午

「福祉用具の安全な利用促進、サービスの質の向上について」

○福祉用具体験

正午～午後3時30分

場所 クローバープラザ(春日市原町3-1-7)

日市原町3-1-7

対象者 誰でも参加できます。福祉用具体験のみの参加も可能です。

問い合わせ先

県社会福祉協議会

福祉・介護研修センター

☎584-3351(直)



「水郷ひたの森づくり」 参加者を募集

大分県日田市は、筑後川の流域にあり、山々の緑と清流の里「水郷(すいきょう)ひた」として知られています。

その日田市では先人たちから受け継いだ森林の恵みを未来へつなぐため、毎年「市民参加の森づくり大会」が開催されており、福岡都市圏住民と、筑後川流域住民が交流親睦を深めています。

新宮町を含む17の市町で構成される福岡都市圏は、使用する水道水の約3分の1を筑後川の水に頼っています。

「水」の大切さを学ぶとともに、筑後川への感謝の気持ちを込めて「植樹活動」に参加いただける人を募集します。

詳しくは福岡都市圏ホームページ(<https://www.fukuo-katoshiken.jp/>)をご覧ください。

福岡都市圏ホームページはこちら▼



実施日 11月11日(土)

(少雨決行、荒天時中止)

集合場所 福岡市役所

開催場所 大分県日田市

参加費 無料

応募方法 郵送またはメール(詳しくはホームページ参照)

応募締切日

10月18日(水)必着

応募資格 福岡都市圏17市町在住者 ※福岡都市圏17市町(福岡市、筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市、古賀市、糟屋郡の7つの市、宗像市、福津市、糸島市)

問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合事務局
☎733-5004
fukuokatoshiken@nifty.com

難病を疑われながら専門医へたどり着けていない人のための無料相談を行います

難病を疑われながら診断がついていない患者さんに、早期に適切な診断が受けられるよう専門医のいる医療機関の情報を提供します。

日時 毎週月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)
午前10時～午後4時

場所 九州大学病院内

未診断・未指定難病相談支

援センター(福岡市東区馬出3-1-1)

相談方法 電話または面談(面談は要予約)

問い合わせ先 県難病診療連携拠点病院(九州大学病院内)未診断・未指定難病相談支援センター

☎642-4864

県難病診療連携拠点病院ホームページはこちら▼



ひとり親 サポートセンター

ひとり親家庭などを対象に、ハローワークなどと連携した就業支援や養育費相談などを行っています。支援を希望する人は、お電話ください。また、新たにLINE相談窓口を開設したので、ぜひご利用ください。

○就業支援 来所相談と出張相談(随時受付)

○養育費相談

相談内容によって、弁護士相談クーポン(1時間無料相談券)を発行します。

○無料弁護士相談(要予約)

日時 毎月第1水曜日

午後1時～3時
毎月第2・4水曜日
午後6時～8時

○就業支援講習会

《パソコン・Word初級～中級》

期間 11月21日(火)～12月19日(火)の間の火・水・金曜日午後6時～8時30分(11月24日(金)を除く合計12日間)

締切日

10月31日(火)必着

場所 クローバープラザ(春日市原町3-1-7)

定員 20人/託児あり

受講料 無料(教材費の一部1,000円は自己負担)

申込・問い合わせ先

ひとり親サポートセンター(クローバープラザ内)

☎584-3931

月曜日～金曜日の午前9時～午後5時、毎週土曜日と第1・第3日曜日の午前9時～午後4時(祝日、年末年始を除く)

※相談は終了30分前までに受付をお願いします。

ひとり親サポートセンターLINE相談

QRコード▼



母子寡婦福祉大会を

開催します

ひとり親家庭などの福祉の向上を図るため、大会を開催します。今年度は式典や行政説明の後に春日警察署の署員を講師に迎え「オレオレ詐欺」について講演をしていただきます。

大会は誰でも参加可能で、講演のみの参加もできます。

日時 11月12日(日)

午後0時30分受付開始

午後1時～3時50分(講演

は午後2時40分～3時40分)

場所 春日市原町3-1-7

クローバープラザ アリー

ナ棟大ホール

参加費 無料(資料を希望す

る人は資料代200円)

問い合わせ先 県母子寡婦福

祉連合会 事務局

☎584-13922

令和5年度年金生活者支 援給付金制度の対象者に 申請書が送付されます

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために年

金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出

が必要です。ご案内や事務手

続きは、日本年金機構(年金

事務所)が実施します。

対象者

①老齢基礎年金を受給している人(要件をすべて満たしている必要あり)

②65歳以上である

③世帯員全員が町民税非課税

④年金収入額とその他所得額

の合計が約88万円以下

⑤障害基礎年金・遺族基礎年

金を受給している人

⑥前年の所得額が47.2万円

以下

請求方法

①既に年金を受給している人

対象者には、日本年金機構

から8月下旬ごろより、お知

らせが発送されます。はがき

サイズの申請書が同封されて

いますので、ご自身で記入し

て投函してください。令和6

年1月4日(木)までに請求

手続が完了すると令和5年10

月から遡って受給できます。

②これから老齢基礎・障害基

礎・遺族年金の請求をする

人

老齢基礎、障害年金、遺族年金の請求と一緒に請求手続きを行ってください。

ご注意ください!

日本年金機構や厚生労働省

から電話でお客様の家族構成

や金融機関の情報をお尋ねす

ることはありません。不審な

電話にはご注意ください。

問い合わせ先

給付金専用ダイヤル ☎05

70-0514092

厚生労働省ホーム

ページはこちら ▼



町ファミリー・

サポート・センター

町ファミリー・サポート・

センターでは、育児の援助が

できる「まかせて会員」と育

児の援助を受けたい「おねが

い会員」をつなげる役割をし

ています。

お子さんを預かる「まかせて

会員」養成講座の参加者を募

集します。受講の予約は電話

または窓口でおねがいします。

《まかせて会員》

対象

○町内在住の心身ともに健康

で自宅で安全に子どもを預

かることができる人

○センターが実施する会員養

成講座(全6回)を受講・

修了した人

※年齢・性別・資格は問いま

せん。

養成講座日程

10月26日(木)、30日(月)、

11月2日(木)、6日(月)、

9日(木)、13日(月)

定員 10人/託児あり(5組

まで)

申込締切日 10月18日(水)

※詳しくは町社会福祉協議会

ホームページをご覧ください。

い。

申込・問い合わせ先

町ファミリー・サポート・

センター

☎692-9622

就業希望の高齢者登録・

求人企業の募集について

○登録者募集

おおむね60歳以上の人で、

長年の職業経験を通じて得ら

れた知識や技能を派遣先企業

で活かしたい人の登録を募集

します。(登録無料)就業条

件が合えば、当センターが窓

口となり企業へ派遣または紹

介します。

○求人企業募集

経験豊富なベテランや、繁

忙期の人材が欲しい企業に対

して、当センターに登録され

ている幅広い分野で即戦力と

なる高齢者を派遣または紹介

します。

問い合わせ・申し込み先

公益社団法人福岡県高齢者

能力活用センター はつ・

らつ・コミュニティ福岡

☎451-8621

FAX 451-8623

ホームページ [https://](https://www.hatsu-ratsu.com)

www.hatsu-ratsu.com

町シルバー人材センター

入会説明会

60歳以上の元気なシニアを

募集します。センターの仕組

みや求人状況を説明後、仕事

を案内します。「短時間のお

仕事がしたい」「健康維持のた

め体を動かしたい」そんな思

いをお持ちのみなさん、ぜひ

説明会におこしください。

日時 10月18日(水)

午前10時～11時

場所 そびあしんぐう

問い合わせ先

町シルバー人材センター

☎963-4890(直)

(7月)

性犯罪	0件	強盗	0件
ひったくり	0件	乗り物盗	11件
空き巣など	0件	自販機ねらい	0件
車ねらい	0件	万引き	6件
合 計			17件

(7月末現在)

	7月中	累計(1月～7月)
件数	18 (－ 4)	118 (＋ 6)
内 高齢者の事故	5 (－ 1)	30 (－ 1)
死者数	0 (± 0)	1 (＋ 1)
負傷者数	20 (－ 9)	166 (＋ 22)

※（ ）内は前年比

飲酒運転を見かけたら、すぐに110番しましょう。

(8月末現在)

人 口	33,295人	(- 13)
男 性	16,090人	(- 12)
女 性	17,205人	(- 1)
世帯数	13,723世帯	(+ 4)

出 生	25人	死 亡	23人
-----	-----	-----	-----



本誌に掲載している情報は、9月12日現在のものです。催しなどは都合により、中止もしくは延期または変更となる場合があります。

9月号の表紙を飾っていた
だいた町民さんから「近所の
人から表紙に載っているねと
電話があった」「二病院の受付の
人から元氣そうでよかったと
言われた」と反響があったこと
とお伝えいただき、とても
嬉しくなりました。

町の広報誌作成に携わるこ
との責任とやりがいを改めて
感じた3年目の秋。もっとこ
うしたいという思いをなかなか
か行動に移すことができず、
夢でも誌面作成に追われる
日々。みなさんに「読んでよ
かった」と思ってもらえるよ
うな広報誌づくりに今以上に
励もうと弱い自分に喝を入れ
ました。

（藤野）

編集後記



消防トピックス

柏屋北部消防本部 ☎ 9 4 4 - 0 1 3 1
<http://www.khfd-119.koga.fukuoka.jp/>



緊急自動車が近づいてきたら・・・

みなさんは緊急自動車が近づいてきたときに、
どのように動けばいいか焦ったことはないですか。

○緊急自動車の動き

- ・赤色灯や前照灯を点灯し、サイレンを吹鳴しながら走行する。
- ・渋滞時、逆走をすることがある。
- ・右折レーンから交差点に進入することがある。
- ・交差点付近では安全確認のため減速する。
- ・赤信号では一旦停止し、安全確認後に通過する。
- ・消防車や救急車が連続して通行することがある。

○緊急自動車へ道を譲るときのポイント

- ・急ブレーキをかけない。(2次の事故防止)
- ・交差点を避けて道路左側に寄せ、道を譲る。
- ・片側一車線の道路では中央線側を、片側二車線以上の道路では一番右側の車線を譲る。
- ・追い越し車線で止まらない。
- ・対向車線でも、緊急自動車の逆走に備えて減速する。
- ・緊急自動車からの指示がある場合はそれに従う。



いつも緊急走行時のご協力
ありがとうございます。

今月の表紙

実際にオルレコースを歩きました。周りの景色に感動しながらも、息がどんどんあがります。自分の体力を過信せずにしっかりと事前準備をして、涼しい時期でも、十分な水分と塩分が補給できるあめなどを持つことが大事だと感じました。みなさんも気をつけてオルレコースを楽しんでくださいな。

